

文部科学省IB教育推進コンソーシアム概要

資料 2

・制度改正の要望

文部科学省

文部科学省IB教育推進コンソーシアム関係者協議会

① 提言

【役割】

- ① 日本語DPをはじめとする国内のIB普及状況を把握、課題の解決策を検討し、文部科学省その他関係者に対し提言
- ② コンソーシアムの活動成果やその目的達成のための課題を把握し、必要な改善策等を助言

【構成員】以下の主体の代表者（構成員全体は15名程度、四半期に1度程度の開催を想定）

- ・ IBに知見を有する有識者
 - ・ 国内のIB認定校
 - ・ IB導入に関心を持つ主体（IB候補校等、地方自治体等）
 - ・ IB資格取得者の受入れ主体（大学、企業等）
 - ・ IBに関係する活動を目的とする団体（IBAJ、日本国際バカロレア教育学会）
- ※オブザーバー（文部科学省、国際バカロレア機構）

委託契約

事務局（アオバジャパン・インターナショナル・スクール）

1)関係者協議会の運営

- ・ 会議に係る庶務
- ・ 国内関係機関との連携
- ・ 国際バカロレア機構との連携

2)Air Campusの運営

- ・ Air Campus実行委員会の庶務（実行委員の選定含む）
- ・ ディスカッションフォーラムの運営
- ・ 研究会の庶務、研究テーマの調整、研究会報告書の取りまとめ
- ・ 情報発信を含むサイト管理・運営

3)教育実習・授業見学の企画運営

- ・ 企画、学校との連絡調整

4)シンポジウムの企画運営

- ・ 企画、運営、広報
- ・ 国内関係機関との連携

5)一般向けサイトの運営

- ・ サイト管理・運営
- ・ IB普及状況に関する基本情報の調査・情報発信
- ・ 問合せ対応

※その他、IB推進に必要な取組

Air Campus（コンソーシアム会員向けサイト）

・ 俯瞰的、中長期的取組の助言

②

助言

報告

- ・ 制度的改善が必要な課題
- ・ 調査研究の結果

Air Campus実行委員会

- ・ IB教育推進のための現場レベルでの具体的な課題等について情報交換を行うとともに、関係者協議会と連携する
- ・ 実行委員の専門性に応じて、分野別のディスカッションフォーラムの議論についてファシリテーターとして助言を行う
- ・ ディスカッションフォーラム専門性を有するファシリテーターを選定（各1~3名程度、全体15名）

機能1: 分野別ディスカッションフォーラム

- ・ IBに対して関心を有する者が会員登録を行うことで利用可能。
- ・ 会員間の双方向的なコミュニケーションを実現するとともに、Air Campus実行委員がファシリテーターとして助言を行うことで、IB導入等に係る具体的な事例等を提供
- ・ 予定分野（PYP, MYP, DP, 管理職, 行政, IB教員養成, 進路・入試でのIB活用,等）

機能2: 研究会

- ・ IB教育の効果に関する調査研究を行うための研究会（定期的に対面の研究会も開催）
- ・ 国内の幅広い大学等の研究者を含めた調査研究を実施

機能3: 情報発信

- ・ 授業事例の録画と共有、IB導入・運営に係るグッドプラクティスの共有

教育実習・授業見学の受入れ

シンポジウム（年2回）

一般向けサイト